

平成29年度森林施業プランナー育成対策事業 実践研修（東海・北陸・近畿ブロック）の概要

研修テーマ：森林作業道設計

日 程：平成30年2月22日（木）～23日（金）

研修の目的：①森林作業道作設の基本と理論を再確認する。
②ヘアピンカーブ設計等のポイントを学ぶ。
③講義や実習を通して効率的な路網を設計するための一助とする。

講 師：日吉町森林組合 副組合長 湯浅勲氏

対 象 者：○森林組合・林業事業体のプランナー・現場技術者・集約化業務従事者 等
○森林組合連合会・都道府県庁等で現場指導を行っておられる方 等
(受講をお勧めする方)

森林組合・林業事業体で作業道の設計・測量・作設等の業務に従事しておられる方、作業道へヘアピンカーブを設置する方法を知りたい方、森林組合連合会や都道府県庁等で作業道等の現場指導業務にかかわっておられる方 等

受 入 先：松阪飯南森林組合（三重県）

開 催 地：1日目 松阪飯南森林組合本所、作業道開設済現場
(受入組合の取組、湯浅氏による講義、施工完了現場の視察、ヘアピンカーブ設置の現地指導等を予定)
2日目 作業道開設予定現場
(路線踏査実習、講師・参加者間での意見交換等を予定)

現場の特徴：本研修では施工完了現場の視察、路線踏査実習を行います。施工完了現場は岩が少なく砂が多い、固まりにくい地質の現場において視察を実施する予定です。また、路線踏査実習は施工完了現場とは異なり、岩が多い現場で実施する予定です。なお、成立している森林は林齢の異なる杉林が点在しております。2カ所の現場は、安全な作業道を開設するために現場で注意すべきことを知って学び、効率のよい作業道線形について考えることができる現場となっております

- 宿 泊：宿泊所は事務局で手配いたします。（松阪市森林公園を予定。）
また、宿泊料は受講料とは別個に徴収いたします。なお、宿泊所は相部屋の予定です。予めご承知のほど、よろしくお願いいたします。
- 主 催：全国森林組合連合会
- 備 考：①1日目は宿泊所（事務局で手配予定）において会費制で情報交換会を開催予定です。（会費は調整中）講師や受入先のご担当者も交え、様々な情報を交換できる機会になるかと思えます。ぜひご参加ください。
- ②研修当日、自動車でお越しの方は直接松阪飯南森林組合へ、公共交通機関でお越しになる方は松阪駅へご集合ください。会場まで送迎いたします。（集合時間は後日ご連絡いたします。）
- ③移動時間の調整等により、カリキュラムや終了時刻に若干の変更の可能性があります。

研修のイメージ（例）

